

2025 年度通常総会添付書類

<2025 年度事業報告>

I. 事業の概要

公益社団法人日本ガスタービン学会は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律により認定された公益目的事業（事業番号：公1）「ガスタービン及びエネルギー関連技術の発展とその普及・振興を目的とする事業」を行う。2025年度（2025年3月1日～2026年2月28日）は下記を実施した。

（1）研究発表会及び学術講演会等の開催（定款第4条1号）

時 期	名 称	内 容	場 所	参加者数	演題数
2025/4/22	特別講演会	「ジェットエンジン MRO ビジネスの動向と要素技術に期待すること」	本田技研工業(株) 和光ビル	50名	1
2025/6/6	2025 年度第 1 回見学会	設備見学および技術懇談会	東京ガス(株)横浜テクノステーション、 横浜市資源循環局鶴見工場	29名	-
2025/9/4-5	第 38 回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育（講義）	(国研)宇宙航空研究開発機構 調布航空宇宙センター	62名	7
2025/10/7	ガスタービン市民フォーラム 2025	「夢の極超音速航空機を目指してーガスタービンから未来へー」	長岡技術科学大学	39名	1
2025/10/8-10	第 53 回日本ガスタービン学会定期講演会・見学会	会員の研究・開発成果の発表 定期講演会講演論文集発行	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	188名	65
2025/10/8-9	学生と若手技術者の交流ランチ会	学生と若手技術者との情報交換	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	43名	-
2025/10/24	2025 年度第 2 回見学会	設備見学および技術懇談会	全日本空輸(株)	57名	-
2025/11/28	2025 年度若手技術者交流会	ガスタービン専門分野の講義と技術者同士の交流	京都大学 吉田キャンパス	33名	7
2026/1/22-23	第 54 回ガスタービンセミナー	「ガスタービンの最新動向」 セミナー資料集発行	東京大学 武田ホール及び Zoom によるオンライン	86名	13
2026/1/30	2025 年度男女共同参画推進イベント	「ダイバーシティと交流で考えるガスタービン技術者の未来」 見学会および意見交換会	川崎重工業(株)スマートコミュニティ及び神戸工場	32名	3

（2）学会誌及び学術書の刊行（定款第4条2号）

図 書 名	発行年月日	発行部数
日本ガスタービン学会誌	2025/3/21, 5/20, 7/22, 9/19, 11/20, 2026/1/21	1,800部

International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (JGPP)	2025/4	Web 掲載
---	--------	--------

(3) 内外関連学協会との連携並びに協力 (定款第4条3号)

2025年度に継続して共催・協賛した行事は32件であり、新規のものは下記の6件である。

種類	開催時期	名 称	場 所	関連団体名
協賛	2025/7/22-8/5	2025年度溶接工学夏季大学	オンデマンド開催	溶接学会
協賛	2025/9/15-19	先進赤外線計測技術と応用に関する国際シンポジウム- AITA2025 -	神戸大学統合研究拠点	日本非破壊検査協会
協賛	2025/10/3	日本 AM 学会「第4回教育講座」	オンライン (Zoom)	日本 Additive Manufacturing 学会
協賛	2025/10/7	2025年度溶接工学専門講座	大阪大学 医学・工学研究科 東京ブランチ	溶接学会
協賛	2025/10/27-28	2025年度溶接入門講座	RCC文化センター (広島市)	溶接学会
協賛	2025/12/19	AM セミナー「粉末積層造形に関わるプリ・ポストプロセスの最先端」	オンラインのライブ配信+オンデマンド配信	粉体粉末冶金協会

ASME/IGTI が開催する Turbo Expo 2025 の展示会に事務局職員を派遣するとともに学会のブースを開設して、情報発信および関連機関との交流を行った。

日本学術会議協力学術研究団体および公益社団法人日本工学会構成団体として学協会共通の諸課題について情報交換を行った。

(4) ガスタービン及びエネルギー関連技術に関する研究、調査 (定款第4条4号)

名 称	実 施 期 間	調 査 内 容
ガスタービンおよび過給機の生産統計に関する資料収集および公表	毎年度継続して実施中	我国におけるガスタービン及び過給機を生産統計に関する資料を収集し、纏めると共に、2024年資料を学会誌9月号に掲載した。「国産ガスタービン・過給機生産統計 (2024年版)」を発行・公表した。
ガスタービンを考える会の開催	毎年度継続して実施中	産業用および航空用ガスタービン技術の動向や今後の技術開発戦略について調査し、共同プロジェクト案の可能性、実現方策、体案などの検討を行った。
ガスタービン研究開発プロジェクトに関する調査研究	毎年度継続して実施中	航空用ガスタービンに関する国内共同利用材料データベースの構築を目的として、航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業を推進中。
ガスタービンの重要性について情報発信するための調査研究	今年度より開始	発電のCO ₂ 削減におけるガスタービンの重要性について一般向けに情報発信するため、資料作成や発信手段の企画検討を行った。
産官学連携に関する調査研究	毎年度継続して実施中	研究開発における産官学連携の現状や課題を調査し、有機的連携の促進やプロジェクト実現の方策、地域産業との連携活動のあり方などを検討した。

(5) 研究の奨励及び研究業績の表彰 (定款第4条5号)

ガスタービン及びエネルギー関連技術に関連した研究及び技術開発を奨励するため、2年に一度、優れた研究、技術に対

して、日本ガスタービン学会賞（論文賞、技術賞、奨励賞）を授与している。2025年度は、学会賞審査の年度にあたるため、学会賞審査委員会において、学会賞の審査を行なった。その結果、論文賞1件、技術賞2件、奨励賞2件を選出した。

若手人材育成のため、日本ガスタービン学会定期講演会において優れた研究発表を行った学生を表彰している。2025年度は、日本ガスタービン学会学生最優秀講演賞2名、日本ガスタービン学会優秀講演賞6名を表彰した。

名 称	受賞内容 ・ 受賞者
2025年度日本ガスタービン学会賞 [論文賞]	「Prediction and Suppression of Low-Engine-Order Excitation of Axial Compressor Blisk Due to Measurement Probes」 三浦 聡允, 堀 秀一郎, 小田桐 輝, 金澤 直毅 (川崎重工業(株)) (International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (JGPP) Volume 15 Number 4 (July 2024))
2025年度日本ガスタービン学会賞 [技術賞]	「大型ガスタービン燃焼器向けブローダウン燃焼試験設備の開発」 浅井 智広, 多田 勝義, 盛重 大, 椎屋 孝之, 森田 諭 (三菱重工業(株))
	「超低 NOx リーンバーン燃焼器技術と高温高効率タービン技術の開発」 (国研) 宇宙航空研究開発機構, 川崎重工業(株), (株) IHI
2025年度日本ガスタービン学会賞 [奨励賞]	山田 笙一郎 (東京大学大学院) 対象論文: 「Investigation about Partial Turboelectric Propulsion System using Airframe Integrated Conceptual Design」 (International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (JGPP) Volume 15 Number 2 (May 2024))
	清水 玲奈 (早稲田大学大学院) 対象論文: 「周方向溝型ケーシングトリートメントが過給機用遠心圧縮機の内部流れに及ぼす影響」 (日本ガスタービン学会誌 Vol.53, No.4 (2025.7))
2025年度日本ガスタービン学会学生最優秀講演賞	大矢野 静奈 (早稲田大学大学院) 「Ru量を低減させたTMS-238における有害相抑制可能な組成の推定」
	竹下 恭成 (東北大学大学院) 「三次元積層造形法により作製した炭化物強化型Co基超合金の熱処理に伴う析出挙動」
2025年度日本ガスタービン学会学生優秀講演賞	北村 嘉大 (東北大学大学院) 「SOM法に基づくガスタービン軸流圧縮機のサージ予測」
	前田 太陽 (横浜国立大学大学院) 「機械学習モデルを用いたセラミックスにおける強度ばらつきと欠陥分布の関係の予測」
	元川 大介 (京都大学大学院) 「部分予混合バーナに対する燃焼振動の加振メカニズムに関する数値解析」
	安井 菜々海 (東京大学大学院) 「アンダクテッドプロペラのサブスケールモデルを用いた騒音特性評価」
	安田 崇智 (京都大学大学院) 「壁面粗さが層流境界層フラッシュバックに及ぼす影響に関する数値解析」
	六川 未夏 (早稲田大学大学院) 「遠心圧縮機の段失速形成過程における羽根車とディフューザの相互干渉」

(6) その他本学会の目的を達するために必要な事業（定款第4条7号）

ホームページからの情報発信の充実化に向けて、学会HPのデザイン刷新、スマホ・タブレットへの対応強化を進めている。2025年度は学会HPリニューアルの具体的内容を検討し、2026年春の公開に向けて新HPのデザイン制作、サーバー構築を行った。

II. 運営組織の概要

1. 役員・会員・職員

(1) 役員（理事、監事）

2026年2月28日現在

役名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	手当	担当業務	所属
会長 代表理事	西澤 敏雄	非常勤	2024/4/15	なし	業務の総括	(国研)宇宙航空研究開発機構
副会長 代表理事	村上 直樹	非常勤	2025/4/22	なし	業務の総括	川崎重工業(株)
執行理事	酒井 義明	非常勤	2024/4/15	なし	法人管理 総務	東芝エネルギーシステムズ(株)
執行理事	酒井 祐輔	非常勤	2025/4/22	なし	法人管理 企画	川崎重工業(株)
執行理事	濱名 寛幸	非常勤	2023/4/18	なし	法人管理 財務	三菱重工業(株)
執行理事	酒井 英司	非常勤	2025/4/22	なし	法人管理 ガバナンス コンプライアンス	(一財)電力中央研究所
執行理事	竹川 光弘	非常勤	2024/4/15	なし	法人管理 国際関係 公1(1) 国際会議(兼務)	(株)IHI
執行理事	櫻井 毅司	非常勤	2025/4/22	なし	公1(1) 学術講演会	東京都立大学
執行理事	松沼 孝幸	非常勤	2024/4/15	なし	公1(1) 集会行事	(国研)産業技術総合研究所
執行理事	檜山 貴志	非常勤	2023/4/18	なし	公1(1) 集会行事	三菱重工業(株)
執行理事	山根 敬	非常勤	2025/4/22	なし	公1(1) 技術普及	(国研)宇宙航空研究開発機構
執行理事	黒瀬 良一	非常勤	2023/4/18	なし	公1(2) 学会誌編集	京都大学
執行理事	林 利光	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2) 調査研究	防衛装備庁
執行理事	小田 豊	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2) 広報	関西大学
執行理事	姫野 武洋	非常勤	2024/4/15	なし	公1(3) 表彰・助成	東京大学
理事	岡 日出樹	非常勤	2025/4/22	なし	公1(1)	(株)JALエンジニアリング
理事	鈴木 康吏	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2)	東北電力(株)
理事	杉浦 修	非常勤	2023/4/18	なし	公1(2)	(株)本田技術研究所
理事	都留 智子	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2)	川崎重工業(株)
理事	村上 秀之	非常勤	2025/4/22	なし	公1(2)	(国研)物質・材料研究機構
監事	壹岐 典彦	非常勤	2025/4/22	なし	業務監査	(国研)産業技術総合研究所
監事	福泉 靖史	非常勤	2025/4/22	なし	業務監査	MHI Executive Experts(株)

(2) 会員

会員種別	会 員 数		増減数
	本年度末 2026年2月28日現在	昨年度末 2025年2月28日現在	
正 会 員	1 6 4 3名	1 6 7 6名	△ 3 3名
賛助会員	1 0 6社 (1 3 3口)	1 0 5社 (1 3 2口)	1社 (1口)
学生会員	6 3名	2 5名	3 8名
終身会員	9 1名	8 0名	1 1名
名誉会員	3 3名	3 3名	0名

*会員増減数には、定款第11条及び会員に関する規程第15条による「資格喪失者」3名減を含む。

*2025年度より、学生会員の会費および入会金を無料とした。

(3) 職員

事務局長 1名、事務局員 2名

2. 役員会等

(1) 理事会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2025/3/19	1) 会員入退会、資格喪失の件 2) 2024年度通常総会開催、総会招集通知の件 3) 2024年度通常総会議案の件 4) 2024年度事業報告および附属明細書の件 5) 2024年度計算書類および財産目録の件 6) 2025年度事業計画・予算の件 7) 2025年度理事・委員長候補者の件 8) 規程類改定の件 9) ガスタービン統計資料集発行の件 10) 代表理事・執行理事報告 11) 2024年度監事監査実施報告 12) 各委員会報告、事務局報告 13) 2025年度第1回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2025/4/22	1) 代表理事選定の件 2) 執行理事選定の件 3) 業務分担の件 4) 2025年度第1回臨時理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2025/5/16	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 理事会引継書の件 5) 内閣府公益認定等委員会への提出書類の件 6) 規程類改定の件 7) 日本内燃機関連合会会員継続の件 8) 事務局6月度賞与の件 9) 他学協会からの協賛依頼行事の件 10) 代表理事・執行理事報告 11) 各委員会報告、事務局報告 12) 2025年度第2回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2025/7/11	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認

	<ul style="list-style-type: none"> 4) 規程類改定の件 5) 令和8年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補推薦の件 6) ガスタービン市民フォーラム2025共催依頼の件 7) 代表理事・執行理事報告 8) 各委員会報告、事務局報告 9) 2025年度第3回理事会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2025/9/19	<ul style="list-style-type: none"> 1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) IGTC2027 開催案の件 5) 調査研究委員会設置の件 6) 産官学連携委員会の活動の件 7) 学会ホームページリニューアルの契約先の選定について 8) 他学協会からの協賛依頼行事の件 9) 代表理事・執行理事報告 10) 各委員会報告、事務局報告 11) 2025年度第4回理事会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> 全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承 了承 了承 全会一致で承認
2025/11/5	<ul style="list-style-type: none"> 1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 特定費用準備資金計画変更の件 5) 規程類改定の件 6) 日本工学会役員立候補の件 7) 他学協会からの協賛依頼行事の件 8) 代表理事・執行理事報告 9) 各委員会報告、事務局報告 10) 2025年度第5回理事会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> 全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承 了承 了承 全会一致で承認
2025/12/16	<ul style="list-style-type: none"> 1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 臨時委員会解散の件 4) 委員会構成の件 5) 次年度事業計画および予算の件 6) 名誉会員候補者、終身会員候補者提案の件 7) 規程類制定の件 8) ACGT2026 参加費の件 9) 事務局12月度賞与の件 10) 代表理事・執行理事報告 11) 各委員会報告、事務局報告 12) 2025年度第6回理事会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> 全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2026/2/13	<ul style="list-style-type: none"> 1) 会員入退会の件 2) 委員会構成の件 3) 特定費用準備資金計画変更の件 4) 財務状況報告の件 5) 2026年度事業計画の件 6) 2026年度予算の件 7) 2026年度資金調達及び設備投資の見込みについて 8) 当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容について 9) 2026年度役員候補者推薦の件 10) 2025年度日本ガスタービン学会賞審査結果の件 11) 事務局職員給与の件 12) 代表理事・執行理事報告 13) 各委員会報告、事務局報告 14) 2025年度第7回理事会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> 全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認

(2) 総会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2025/4/22	公益社団法人 日本ガスタービン学会 2024 年度通常総会 第 1 号議案： 計算書類および財産目録の件 第 2 号議案： 理事選任の件 第 3 号議案： 監事選任の件 第 4 号議案： 名誉会員候補者の件 第 5 号議案： 終身会員候補者の件	賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認

3. 各委員会の活動

(1) 倫理規定委員会

委員長 酒井 英司 他 6 名 開催なし

2025 年度において特に倫理規定に関する問題提起や規程の見直し発議はなし。

(2) 自己点検委員会

委員長 酒井 英司 他 6 名 開催 1 回 (E-mail による審議)

2025 年度において日本ガスタービン学会が主催した事業について、各事業主体の委員会に自己点検チェックリストに基づく自己点検を依頼し、その結果について確認した。

(3) 運営委員会

委員長 酒井 義明 他 14 名 開催 7 回

庶務、会計、渉外、その他学会運営に関する事項を担当した。賛助会員との情報交換、相互の交流の場として賛助会員懇談会を計画、開催した。

(4) 企画委員会

委員長 酒井 祐輔 他 13 名 開催 3 回

学会員増強への対策を継続的に議論し、カーボンニュートラル実現に向けたガスタービン技術の貢献をアピールするメッセージ発信を企画して、広報委員会へ学会 HP への掲載を提案した。また、学会活動における危機発生時の対応を明確にするために、運営委員会と連携して危機管理広報規程を制定した。

(5) 国際委員会

委員長 井上 智博 他 10 名 開催 1 回

6 月に米国メンフィスで開催された ASME Turbo Expo 2025 に展示ブースを出展した。同地において IAC (International Advisory Committee) ミーティングを開催して IGTC2027 と ACGT2026 の計画を説明した。ASME Turbo Expo 2026 の展示ブースの内容を検討した。

(6) アドバイザリー委員会

委員長 田沼 唯士 他 32 名 開催 0 回

実施なし。

(7) 学術講演会委員会

委員長 櫻井 毅司 他 11 名 開催 4 回

第 53 回日本ガスタービン学会定期講演会を朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター(新潟市)にて開催し、見学会(東北電力株式会社 東新潟火力発電所)を実施した。また、ガスタービン市民フォーラム 2025 を長岡技術科学大学にて開催した。

(8) 集会行事委員会

委員長 檜山 貴志 他 13 名 開催 6 回

集会行事の企画・実施・資料集発行等を担当した。今年度は、設備見学および技術懇談会を目的とした見学会を第 1 回目として東京ガス(株)横浜テクノステーション他で、第 2 回目を全日本空輸(株)整備センター他で開催した。また学生および若手技術者を対象とした第 38 回教育シンポジウムを(国研)宇宙航空研究開発機構 調布航空宇宙センターで開催した。第 54 回ガスタービンセミナーについては「ガスタービンの最新動向」をテーマとし、産学参加、ハイブリッド形式にて実施し、多くの参加者を迎え技術討議を行った。また、ガスタービン専門分野の講義・講演と技術者同士の対面交流を目的とした若手技術者交流会では、燃焼をテーマにパネルディスカッション形式での講演と討議を実施し、懇親会を通して参加者間で交流を深めた。

(9) ガスタービン技術普及委員会

委員長 山根 敬 他 13 名 開催 3 回 (内 E-mail 会議 2 回)

定期講演会に合わせて開催するガスタービン市民フォーラムの講師を選定し、学術講演委員会に答申した。また、今年度は 1 回開催の教育シンポジウムの講師を選定し、集会行事委員会に答申した。通常総会特別講演の講師を選定し、運営委員会に答申するとともに講演会の進行を担当した。

(10) 学会誌編集委員会

委員長 黒瀬 良一 他 34 名 開催 6 回

学会誌の企画・編集・発行に関する事項(特集記事の企画・執筆依頼・校正、各号の編集・発行等)を担当した。特集として、2025 年 3 月号「脱炭素に向けた技術開発を支える試験計測技術」、2025 年 5 月号「水素・アンモニアガスタービンの開発動向」、2025 年 7 月号「圧縮機の研究開発の最新動向」、2025 年 9 月号「2024 年ガスタービン及び過給機生産統計/ASME Turbo Expo 2025 見聞記」、2025 年 11 月号「マルチフィジックス解析の最新動向」、2026 年 1 月号「航空用ガスタービン開発と大型試験設備の最新動向/第 53 回定期講演会報告」を企画・編集した。

(11) 論文委員会

委員長 山田 和豊 他 15 名 開催 6 回 (内 E-mail 会議 6 回)

学会に投稿された和文及び英文技術論文の査読、電子版英文論文集 International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (略称 JGPP) の編集・発行を行った。JGPP については、Vol. 16 No. 1 (2025/4) が発行された。

(12) ガスタービン統計作成委員会

委員長 寺本 進 他 8 名 開催 1 回

2024 年の国産ガスタービン及び過給機生産に関する統計資料をまとめ、学会誌 2025 年 9 月号 (Vol. 53 No. 5) に掲載した。「国産ガスタービン・過給機生産統計 (2024 年版)」を発行・公表した。

(13) 産官学連携委員会

委員長 佐藤 哲也 他 10 名 開催 1 回

委員会を再編成し、学会の産官学連携促進活動のあり方や将来の方向性について検討した。大学の若手教員とメーカー技術者の懇談会の継続開催や、地域産業界との懇談会などの実施も検討した。

(14) 広報委員会

委員長 小田 豊 他 5 名 開催 1 回

ホームページや会員メーリングリストを通して、学会の活動状況・各種イベント開催について、広く情報発信を行った。学会 HP のスマホ対応やコンテンツ整理、情報発信力の強化、維持・管理コストの削減に向けて、学会 HP リニューアルの具体的内容を検討し、2026 年春の公開に向けて改修作業に着手した。

(15) 表彰委員会

委員長 村上 直樹 他 4 名 開催 1 回

2025 年度日本ガスタービン学会賞候補の募集を実施し、学会賞審査委員会の設置を行った。学術講演会委員会と協力して、第 53 回定期講演会で講演発表した学生優秀講演賞の選定と表彰を行った。また、この定期講演会で研究発表を行う学生の旅費の補助を行った。

(16) 次年度役員候補者等推薦委員会

委員長 村上 直樹 他 4 名 開催 2 回

2026 年度に就任する理事ならびに各委員会委員長の候補者の人選を進め、理事会へ推薦を行った。

(17) 名誉会員候補者選考委員会

委員長 西澤 敏雄 他 6 名 開催 1 回

規定に従って名誉会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(18) 終身会員候補者選考委員会

委員長 西澤 敏雄 他 4 名 開催 1 回

規定に従って終身会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(19) 調査研究委員会 (材料データベース調査研究)

委員長 川岸 京子 他 11 名 開催 0 回

2021 年 5 月より「航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業」を NEDO 事業として開始し、参加各機関で 3 種類の材料の材料試験を実施中。2026 年 3 月末で終了予定。また後継の新規プロジェクトについて検討を行っている。

(20) 調査研究委員会 (情報発信)

委員長 渡辺 紀徳 他 7 名 開催 1 回

発電の CO₂ 削減におけるガスタービンの重要性について一般向けに情報発信するため、資料作成や発信手段の企画検討を行った。

(21) 将来ビジョン検討委員会

委員長 高橋 徹 他 9 名 開催 0 回

実施なし。

(22) 男女共同参画推進委員会

委員長 山上 舞 他 6 名 開催 7 回

学生と若手技術者の交流促進を目的としたランチ会を、2025 年 10 月の定期講演会期間中に開催した。さらに、見学会・交流会・懇親会を組み合わせた男女共同参画推進イベントを、2026 年 1 月に開催した。

(23) エキスパート委員会

委員長 船崎 健一 他 3 名 開催 1 回

高校生及び大学 1、2 年生までを読者層として想定して 2021 年度末に脱稿したガスタービン入門書について、技術普及委員会から提示された案を基本線に、新たな原稿作成に着手している。今後連載形式で單元ごとにリリースすることを計画している。

(24) IGTC2027 実行委員会, IGTC2027 準備委員会

委員長 寺本 進 他 11 名 開催 6 回

2027 年秋に開催予定の次回国際会議 IGTC2027 準備のために準備委員会を立ち上げ、候補となる会場の比較検討を行って 2027/11/14(日)～11/18(木)にパシフィコ横浜会議センターにて開催することを国際委員会に提案した。2025 年 12 月に準備委員会を実行委員会に改組し、開催方式に関する検討および準備を行った。

(25) ACGT2026 実行委員会

委員長 小田 豊 他 6 名 開催 2 回

2026 年 8 月に富山国際会議場（富山市）で開催する ACGT2026 の実行委員会を組織し、会議の開催に向けて各種行事（基調講演、フォーラム、バンケット、市民フォーラムなど）の企画や論文投稿・参加登録システムなどの準備を進めるとともに、会議 HP の制作、開催内容に関する各国代表（日中韓印）との意見交換などを行った。

(26) 学会賞審査委員会

委員長 山本 誠 他 8 名 開催 2 回

本年度は、学会賞審査の年度にあたる。自薦他薦および論文委員会から推薦された論文や技術に対して、専門的見地から審査する審査員を選出して、慎重かつ公正な審査を実施した。2026 年 1 月 26 日に技術賞のヒアリングを含む最終審査会を開催し、論文賞 1 件、技術賞 2 件、奨励賞 2 件の候補を選出した。